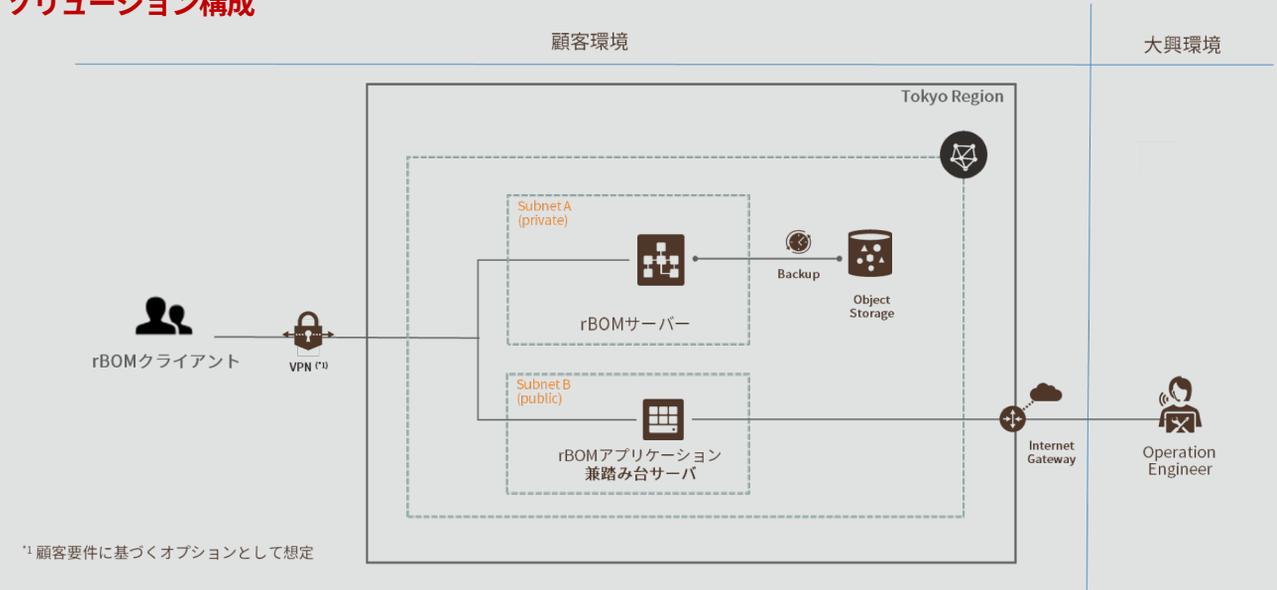


rBOM

“
～機械メーカー向けハイブリッド生産管理システム～

ソリューション構成



ソリューション概要

DAiKO
大興電子通信株式会社

個別受注、多品種少量生産の製造業を対象とするハイブリッド型生産管理システムです。引合・見積・受注・売上・債権債務を含む販売管理機能と、製番管理・部品表管理・部品手配・原価管理を含む生産管理機能を網羅しており、本システム1本で製造現場をトータルで管理します。

営業の支援 | 提案型営業の推進

案件の案件管理は当然のこと、見積作成では仕様選択型の見積コンフィグレータと連携、これからの時代に求められている提案型営業を推進

設計の改革 | 有益な設計時間の創出

E-BOMとM-BOMを有する統合部品表管理機能を搭載、過去部品表や構成データの流用により部品表中心の文化へ導き、設計時間の創出

生産計画と管理 | 工場の生産性UP

作業工程や負荷状況を見える化し製造遅延の防止に、設計変更が発生した際も、リアルタイムで共有され手戻りのない最大効率の製造を実現

調達の支援 | 調達のQCDの向上

手配リストの自動作成による手配ミスの防止や、過去の仕入金額や、複数単価を管理により最適発注のアシスト、調達業務のQCDの引き上げを牽引

原価を管理 | 原価精度と利益の向上

発注や作業実績を登録すると自動で原価を計上、リアルタイムな予実対比や、過去の原価実績の参照による適切な見積もりにより、最大限の利益を確保

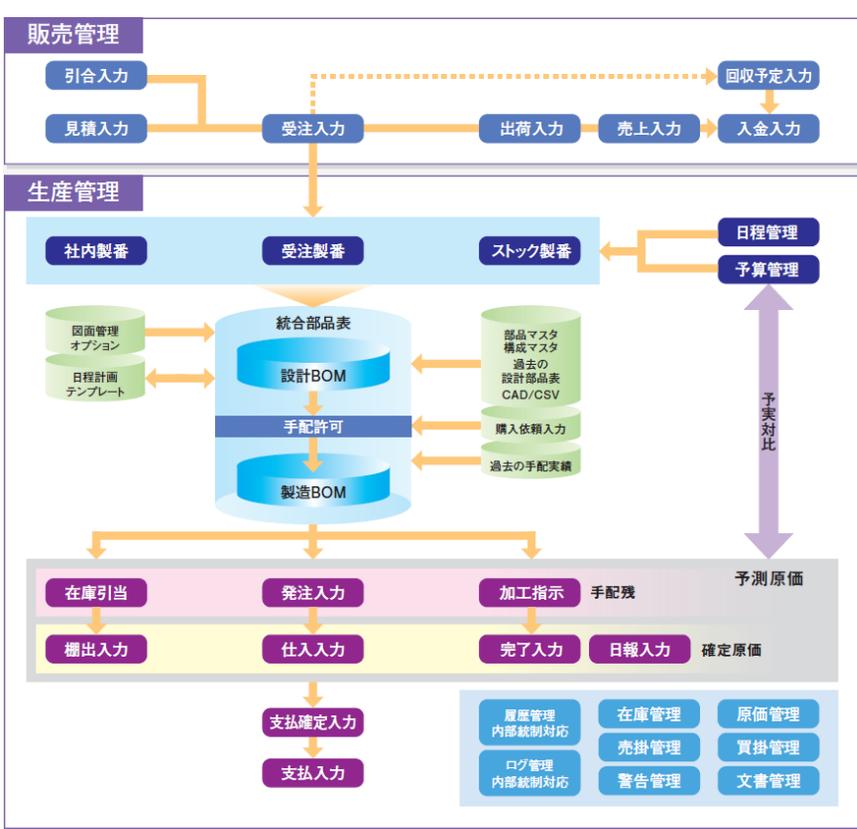
サービスとIoT | 保守による製品価値の付加

メンテナンス予定の管理により抜け漏れのない保守対応が可能、さらに蓄積された保守情報を製品開発に反映させることで製品価値・顧客満足度を向上

情報の有効活用 | 情報プラットフォームの構築

営業⇒設計⇒調達⇒製造⇒経理・経営と流れるようなデータ連携、前部門からの情報への追記型のため、全てのデータを保持しつつ登録工数を大幅減少

製品フローと特徴



特長1
リアルタイム統合BOM
 受注ごとに製品仕様が異なる個別受注業務に特化。国内統合BOM導入実績ナンバーワンを誇ります。

特長2
設計～保守まで、幅広い業務機能
 設計からの五月雨出荷や設計変更が多く発生する業種に最適なパッケージです。PDM、ERPなど個々のパッケージは導入不要なため、コスト削減が実現できます。

特長3
リアルタイムな情報共有
 部門間での連携をスムーズに行い、手配、原価進捗などリアルタイムな情報共有により、受注から出荷までの情報を見える化。リードタイムの短縮、入力ミスの削減を実現します。

- 対象業種**
 個別受注生産・多品種少量生産の企業様に、幅広く対応いたします。
- 半導体製造装置製造業
 - 真空装置製造業
 - 土木建設機械製造業
 - 鍛圧機械製造業
 - 繊維/縫製機械製造業
 - 木工機械製造業
 - 事務用機械製造業
 - プラスチック成形機械製造業
 - 油圧機器製造業
 - 運搬機械製造業
 - 環境用機械製造業
 - 包装機械製造業
 - 配電盤製造業
 - 工作機械製造業
 - 農業機械器具製造業
 - マシニングセンタ製造業
 - レーザー加工機械製造業
 - 食品加工機械製造業
 - 化学機械製造業
 - 冷凍機械製造業
 - プラスチック金型製造業
 - ポンプ製造業
 - 空気圧縮機/ガス圧縮機/送風機製造業
 - エレベータ/エスカレータ製造業
 - 医療用装置製造業
 - ボイラー製造業
 - プラントエンジニアリング等工事業
 - その他 大手製造業の試作品製造部門

オラクルクラウドテクノロジー

Generation 2クラウド・インフラストラクチャ

Compute	Virtual Machine (CPU)
Database	Oracle Database Cloud Service (Standard)
Networking, Connectivity, and Edge Services	Virtual Cloud Network
Storage	Block Volume

<https://www.oracle.com/jp/cloud/products.html>

ソリューションパートナー



大興電子通信株式会社
 私たちは、情報サービスを通して「価値ある仕組み」を創造することで、社会の発展に貢献します。
<https://www.daikodenshi.jp>

ソリューションお問い合わせ

URL https://pages.daikodenshi.jp/form_inquiry_prod-control.html

“rBOM” empowered by “Oracle Cloud” from “大興電子通信株式会社”

本カタログの情報は2020年3月のものです。実際の製品とは内容が異なる場合があります。
 OracleとJavaは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
 本書面は、第三者が提供するコンテンツ、製品およびサービスに関する情報及びアクセスを含みます。Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社は、当該第三者のコンテンツ、製品およびサービスについて一切の責任および保証義務を負わず、その利用によって生じた損失、損害および費用について一切責任を負いません。お客様の責任でご利用ください。